

【混雑対策の実施】

(1) 本線の渋滞情報や休憩施設の混雑情報の提供

渋滞の発生が予測される箇所や混雑が予測される休憩施設では、渋滞末尾とその手前のインターチェンジなどで標識車や情報板による情報の提供を行い追突注意喚起などに努めます。

また、トンネル内の速度低下による注意喚起を行います。



本線渋滞情報の提供状況



トンネル内における勾配変化の
注意喚起（道東道）

トンネル入口手前における
渋滞情報表示

(2) 休憩施設での駐車場整理員の配置、臨時トイレの設置

混雑が予想される休憩施設において駐車場整理員の配置や臨時トイレを設置します。

場 所	休憩施設での駐車場整理員の配置	臨時トイレの設置基数
道央道 八雲 PA	8/11～8/16(函館方向) 8/11～8/16(札幌方向)	10 基※
道央道 有珠山 SA	8/11～8/16(函館方向) 8/11～8/16(札幌方向)	—
道央道 輪厚 PA	8/11～8/13(函館方向) 8/11～8/15(札幌方向)	—
道央道 野幌 PA	8/11～8/14(両方向)	—
道央道 岩見沢 SA	8/11～8/14(両方向)	—
道央道 砂川 SA	8/11～8/16(両方向)	3 基(札幌方向) 5 基(旭川方向)
道東道 由仁 PA	8/13～8/15(千歳方向) 8/11、8/13(帯広方向)	2 基(千歳方向)
道東道 占冠 PA	8/6～8/16(両方向)	各 12 基
道東道 十勝平原 SA	8/11～8/16(千歳方向) 8/6～8/16(帯広方向)	5 基(帯広方向)

※八雲 PA のトイレは上下線集約となっています。

SA はサービスエリア、PA はパーキングエリアを表します。